

2019年度 第4回 理事会報告

開催日時：2019年12月14日（土） 13：30～15：30

開催場所：東洋大学白山キャンパス 8号館 5階 8504教室（東京都文京区白山 5-28-20）

I. 会長挨拶

定刻となり、金子光一会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

定款第42条に基づいて金子会長が議長となり、出席理事および欠席理事を確認した。定款第43条に規定されている要件を充足したため、「2019年度第4回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、議事録署名人として金子会長、大島監事、牧里監事を選出した。

III. 審議事項

第1号議案 入会審査

総務担当坏理事より回覧資料に基づき説明があった。審議の結果、21名全員の入会が満場一致で承認された。

第2号議案 2020年度業務委託契約について

総務担当坏理事より2020年度業務委託契約について配布資料に基づき説明があった。2019年度からの変更点を確認し、審議した結果、満場一致で承認された。

第3号議案 第7期役員候補者選挙管理委員への委嘱について

総務担当坏理事より、第6期代議員選挙の当選者が確定し、引き続き第7期役員候補者選出選挙を行うにあたって、新たに選挙管理委員会を設置するとの説明があった。「一般社団法人日本社会福祉学会役員候補者選出規則」第4条に基づき審議した結果、第7期役員候補者選挙管理委員が満場一致で承認された。

第4号議案 「一般社団法人日本社会福祉学会代議員選挙規則」および「一般社団法人日本社会福祉学会役員候補者選出規則」等の改正について

総務担当坏理事より配布資料に基づき説明があった。

「一般社団法人日本社会福祉学会代議員選挙規則」および「一般社団法人日本社会福祉学会役員候補者選出選挙」の改正について慎重に協議を行い、審議した結果、満場一致で承認された。

第5号議案 入会案内およびマイページ内での専門分野・研究領域の修正について

総務担当坏理事より配布資料に基づき説明があり、専門分野・研究領域の「13. 高齢者福祉

(老年学・要介護性・痴呆等)の「痴呆」を「認知症」と修正することについて審議した結果、満場一致で承認された。

第6号議案 在野の研究者の研究倫理審査について

総務担当坏理事より、所属先に倫理審査を受ける機関がない会員より、学会にて倫理審査を受けられないかとの問い合わせがあったとの説明があった。協議の結果、各施設の状況や方針等が様々であるため個別の対応が難しいこと、倫理審査を行うことは学会が果たすべき役割ではないこと等から、本学会の研究倫理規程等を参照することを推奨するに留めて、学会としては各施設に倫理審査機関を設けるよう広く働きかけていく案が承認された。

第7号議案 その他

- ・日本学術会議会員・連携会員の候補者に関する情報提供について

金子会長より、日本学術会議からの依頼について配布資料に基づき説明があり、本学会から会員6名の情報を提供する方針であることが提案され、審議した結果、承認された。

IV. 報告事項

1. 2019年度会員動向

総務担当坏理事より、2019年度第3回理事会以降の入会申込者数、現在の会員数および退会希望者数の報告があった。また、2019年12月12日時点での年会費の納入状況および納入率を確認した。

2. 2020年度事業計画案および予算案の提出について

総務担当坏理事より、2020年1月20日(月)を提出期限とし、2020年度事業計画案・予算案の提出依頼があった。次年度の事業計画の立案は現理事により行い、次期の役員体制が整った後、引継ぎを行いながら事業内容を精査していく予定である。

3. 2019年度期中監査報告

大島監事より、12月9日に2019年度期中監査を行い、概ね予算通りの執行状況であり、事業は適正に実施されているとの報告があった。

4. 第6期代議員選挙管理委員会からの報告

第6期代議員選挙管理委員会担当の坏理事より配布資料に基づき報告があった。

5. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当山縣理事より、現在進行中の各行事について配布資料に基づき報告があった。

6. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当柴田理事より、機関誌『社会福祉学』の論文投稿受付・審査および編集状況について、配布資料に基づき報告があった。

7. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進委員会担当木原副会長が欠席のため、金子会長より配布資料に基づき報告があった。

8. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査委員会担当岡部理事が欠席のため、総務担当坪理事より配布資料に基づき報告があった。2020年度の学会賞審査のため、2019年刊行の図書を対象に推薦を募集するにあたり、『社会福祉学』60巻3号に推薦募集案内文書を同封して会員に周知予定である。

9. 研究倫理委員会からの報告

研究倫理委員会担当秋元理事より、現在進行中の調査案件はないとの報告があった。

10. 広報委員会からの報告

広報委員会担当山野理事より、11月8日に学会ホームページ上でWEB公開した学会ニュース82号、および10月25日にメール配信をした広報委員会だより通算46号について、配布資料に基づき報告があった。学会ホームページのリニューアル作業は予定通りに進んでいる。

11. アーカイブ化推進委員会からの報告

アーカイブ化推進委員会担当の今井理事より、本委員会の委員でもある岡本民夫名誉会員宅を訪問し、所蔵の学会資料の確認および写真撮影を行う予定であるとの報告があった。

12. 若手・女性研究者に対する支援検討委員会からの報告

若手・女性研究者に対する支援検討委員会担当の久保理事より配布資料に基づき報告があった。

13. 地域ブロックからの報告

- ・北海道地域ブロック：2020年3月に旭川市にてシンポジウムの開催を予定している。院生を中心として関東地域ブロックと研究交流をしており、今年度も1~2名を関東地域ブロックの研究大会へ派遣予定である。
- ・東北地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・関東地域ブロック：2020年3月8日（日）に駒澤大学にて「社会福祉学教育と専門職養成」をテーマに2019年度研究大会を開催予定である。
- ・中部地域ブロック：2020年4月18日（土）に2020年度春の研究例会を開催予定である。
- ・関西地域ブロック：年3回開催している若手研究者・院生情報交換会の第46回を2020年1月25日（土）に、第47回を2020年2月22日（土）に開催予定である。また、2019年度年次大会を2020年3月1日（日）に「ソーシャルワークと保育・子育て支援～専門性・業務・担い

手～」をテーマとして開催する予定である。

- ・中国四国地域ブロック：2020年7月4日（土）に第52回岡山大会を川崎医療福祉大学にて「社会福祉から、人の『はたらく』を問い直す」をテーマに開催予定である。また、定期的にブロック委員会を開催している。
- ・九州地域ブロック：報告事項は特になし。

14. その他（後援依頼、関連団体からの報告、他）

- ・学生アルバイト代について

毎年10月1日に改正される東京都の最低賃金をもとにアルバイト代の金額を設定しているため、学生アルバイト代に関する申し合わせ事項を作成したとの報告があった。

- ・後援依頼について
後援依頼はなし。

- ・関連団体からの報告

1) 日本社会福祉系学会連合

金子会長より、日本社会福祉系学会連合ニュース（2019年10月号）の刊行について報告があった。延期となっていた公開研究会は2020年3月に開催予定である。

2) ソーシャルケアサービス研究協議会

主に2020年賀詞交歓会および議員連盟について協議しているとの報告があった。

3) 社会政策関連学会協議会

報告事項は特になし。

4) 社会学系コンソーシアム

2020年1月11日（土）午前に評議員会および理事会が開催され、午後より社会学系コンソーシアム・日本学術会議第12回シンポジウムが開催される予定であるとの報告があった。

5) 人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会：GEAHSS（ギース）

第4回運営委員会にて役員体制が交代した。幹事学会の持ち回り制については継続して協議を重ねていくこととし、分担金の徴収をはじめることに伴い会計監事を選出する必要があり、加盟した順番の早い団体から持ち回りで担当することになったとの説明があった。

議長は、議事終了を告げ、16時10分に理事会を解散した。

以上